



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 株式会社要興業 上場取引所 東  
 コード番号 6566 URL <https://www.kaname-k.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木納 孝  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部長 (氏名) 村木 宣彦 (TEL) 03(3986)5352  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	11,251	2.6	1,524	△1.7	1,609	1.6	1,091	1.2

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,212百万円( -14.8%) 2025年3月期第3四半期 1,056百万円( -6.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	68.79	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円	百万円	%
2025年3月期	25,192	20,343	80.8

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 20,343百万円 2025年3月期 19,574百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	28.00	28.00
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	29.00	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社（社名） 、除外 一社（社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料P. 8 「四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数（普通株式）  
① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数（四半期累計）
- |                     | 2026年3月期3Q  | 2025年3月期 | 2026年3月期3Q  | 2025年3月期 | 2026年3月期3Q | 2025年3月期3Q | 2026年3月期3Q |
|---------------------|-------------|----------|-------------|----------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 15,871,400株 |          | 15,871,400株 |          |            |            |            |
| ② 期末自己株式数           |             | 91株      |             | 91株      |            |            |            |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計）    | 15,871,309株 |          | 15,871,316株 |          |            |            |            |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における国内景気は、消費の力強さを欠いたほか外需が縮小したため、一部に弱い動きがみられましたが、雇用・所得環境の改善や各種政策等により内需を中心に緩やかな回復基調で推移しました。一方、日中関係の緊張が高まるなか、インバウンド需要などへの影響懸念や、日米関税交渉合意により、米国の関税政策の過度な懸念は和らいでいるものの、引き続き不透明感は高く、予断を許さない状態が続いております。

当社グループの主要業務である廃棄物処理業につきましては、循環型社会形成の推進及び資源の有効利用促進といった、環境保全や法令遵守において当業界に対する社会的要請の高まりに応える努力と変革が求められております。

このような経営環境の下、一般廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬処分業務を主業とし、より厳格なコンプライアンスや適正処理の推進、顧客ニーズに合致する営業活動と業容の拡大に取り組んでまいりました。また、収集運搬・処分事業においては、収集量の増加等により増収となりました。リサイクル事業においては、資源価格が前年同期に比べ下落したため減収となりました。行政受託事業においては、家庭系のプラスチックごみの受託事業で大田区が始まったこと等により増収となりましたが、売上全体では微増となりました。一方国内物価上昇に伴い、処理費を始めとした経費全般、賃上げ実施による人件費がともに上昇しましたが、徹底した原価低減を継続したこと等により、利益面においては、前年同期に比べほぼ横ばいとなりました。

当第3四半期連結累計期間における売上高は11,251,947千円（前年同期比2.6%増）、営業利益は1,524,762千円（前年同期比1.7%減）、経常利益は1,609,935千円（前年同期比1.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,091,727千円（前年同期比1.2%増）となりました。

当社グループは単一セグメントであります。事業区分別の売上高では、収集運搬・処分事業7,695,276千円（前年同期比3.4%増）、リサイクル事業1,016,882千円（前年同期比5.3%減）、行政受託事業2,539,788千円（前年同期比3.8%増）となりました。

### (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

#### (流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は7,966,635千円となり、前連結会計年度末に比べ638,242千円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金が418,658千円、売掛金が149,012千円増加したこと等であります。

#### (固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は17,225,984千円となり、前連結会計年度末に比べ427,860千円増加いたしました。主な要因は、連結子会社の本社新築工事完成等により建物及び構築物が757,732千円、期末評価に伴う投資有価証券が136,511千円増加し、建設仮勘定が250,589千円、保険積立金が160,130千円減少したこと等であります。

#### (流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は2,157,344千円となり、前連結会計年度末に比べ35,062千円減少いたしました。主な要因は、法人税等の支払により未払法人税等が189,633千円、賞与引当金が120,227千円減少し、短期借入金が160,897千円、未払費用92,050千円及び預り金88,704千円が増加したこと等により流動負債その他が126,675千円増加したこと等であります。

#### (固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は2,691,833千円となり、前連結会計年度末に比べ332,613千円増加いたしました。主な要因は、連結子会社の本社新築工事等に伴う長期借入金が403,723千円増加し、リース債務が85,501千円減少したこと等であります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は20,343,441千円となり、前連結会計年度末に比べ768,552千円増加いたしました。主な要因は、配当金の支払による444,396千円の減少と親会社株主に帰属する四半期純利益による1,091,727千円の増加により利益剰余金が647,331千円、その他有価証券評価差額金が121,221千円増加したこと等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の連結業績予想につきましては、2025年5月15日に公表した数値から変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流动資産		
現金及び預金	5,635,373	6,054,032
売掛金	1,577,403	1,726,416
有価証券	—	9,966
商品	6,685	10,293
貯蔵品	28,609	24,564
前払費用	63,601	88,754
その他	17,038	52,967
貸倒引当金	△320	△360
流动資産合計	7,328,392	7,966,635
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,143,940	2,901,673
土地	9,367,887	9,433,570
機械及び装置（純額）	539,765	454,635
リース資産（純額）	552,218	439,686
建設仮勘定	293,277	42,687
その他（純額）	152,177	183,468
有形固定資産合計	13,049,266	13,455,722
無形固定資産		
その他	99,285	156,843
無形固定資産合計	99,285	156,843
投資その他の資産		
投資有価証券	1,009,311	1,145,823
繰延税金資産	338,905	283,110
保険積立金	2,061,660	1,901,530
その他	241,349	283,905
貸倒引当金	△1,654	△950
投資その他の資産合計	3,649,572	3,613,418
固定資産合計	16,798,124	17,225,984
資産合計	24,126,516	25,192,619

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	376,296	396,006
短期借入金	97,640	258,537
1年内返済予定の長期借入金	105,024	108,793
リース債務	293,722	257,469
未払法人税等	394,708	205,074
賞与引当金	231,422	111,194
その他	693,593	820,269
<b>流動負債合計</b>	<b>2,192,406</b>	<b>2,157,344</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	179,341	583,064
リース債務	303,052	217,550
繰延税金負債	682,721	696,230
退職給付に係る負債	651,836	656,222
役員退職慰労引当金	489,640	485,789
その他	52,628	52,976
<b>固定負債合計</b>	<b>2,359,220</b>	<b>2,691,833</b>
<b>負債合計</b>	<b>4,551,627</b>	<b>4,849,177</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>	<b>827,736</b>	<b>827,736</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>1,400,341</b>	<b>1,400,341</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>17,071,784</b>	<b>17,719,115</b>
<b>自己株式</b>	<b>△85</b>	<b>△85</b>
<b>株主資本合計</b>	<b>19,299,778</b>	<b>19,947,109</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>275,111</b>	<b>396,332</b>
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>275,111</b>	<b>396,332</b>
<b>純資産合計</b>	<b>19,574,889</b>	<b>20,343,441</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>24,126,516</b>	<b>25,192,619</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	10,964,050	11,251,947
売上原価	8,428,301	8,701,936
売上総利益	2,535,748	2,550,011
販売費及び一般管理費	985,394	1,025,248
営業利益	1,550,353	1,524,762
営業外収益		
受取利息	765	5,758
受取配当金	15,160	17,284
受取保険金	700	3,254
保険解約返戻金	14,648	51,760
その他	9,110	13,163
営業外収益合計	40,385	91,220
営業外費用		
支払利息	5,703	5,997
その他	430	49
営業外費用合計	6,133	6,047
経常利益	1,584,605	1,609,935
特別利益		
固定資産売却益	14,696	6,856
特別利益合計	14,696	6,856
特別損失		
固定資産除却損	3,821	4,154
特別損失合計	3,821	4,154
税金等調整前四半期純利益	1,595,480	1,612,638
法人税等	516,411	520,910
四半期純利益	1,079,069	1,091,727
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,079,069	1,091,727

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,079,069	1,091,727
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,221	121,221
その他の包括利益合計	△22,221	121,221
四半期包括利益	1,056,847	1,212,948
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,056,847	1,212,948

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、総合廃棄物処理事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はございません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	504,974千円	515,990千円